# BLSOプロバイダーコース
# 旭川医科大学　2025

## 妊産褥婦・新生児への対応法を医療者のBasicに

日時：2025年9月5日（金）　8：30～17：00（予定）

会場：旭川医科大学　看護学科棟4階　大小会議室

主催：旭川医科大学周産期支援及び若手育成ご支援窓口

共催：HOPPIE（北海道周生期医療救急支援の会）
　　NPO法人周生期医療支援機構（OPPIC）

対象：病院前産科救急に関わる救急隊員、救命救急士、救急科医や
　　家庭医、看護師、助産師など

定員：16名（予定）　受講料：18,000円（認定料含む）

募集期間：2025年6月13日（金）～6月28日（土）

下記のフォーム、もしくはQRコードからお申し込み下さい

https://forms.gle/LCF2x6pBre1A55yYA

Basic Life Support in Obstetrics（BLSO）は、日常的には妊産婦・新生児に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある救急隊、救急救命士、救急科の看護師・医師・家庭医を主な対象とした教育プログラムです。

・産科疾患の見落としを避ける
・周産期施設以外での分娩を避ける
・しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この目標に対し、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、症例検討を行う1日コースです。
受講後、筆記試験とマネキンを用いた実技試験に合格すると米国家庭医療学会とALSO-Japanが認定する3年間有効の認定証が発行されます。
今回の講習会を通じて、周産期についての知識を深め、病院前、救急外来、周産期で顔の見える関係を築きましょう。

問い合わせ先：旭川医大学病院　救命救急センター
助産師　片山　恵理　jimu.ekatayama@gmail.com
＊職場への電話連絡は担当者不在の可能性があるため、まずはメールアドレスにご連絡ください

HOPPIEくん

# スケジュール（案）
＊変更の可能性あり

| 時　　間 | 内　　容 |
|---|---|
| 8：30～8：45 | 受付 |
| 8：45～9：00 | オープニング |
| 9：00～12：00 | 分娩介助、新生児蘇生、女性傷病者の評価 |
| 12：00～12：45 | 休憩 |
| 12：45～13：05 | マタニティケアの安全性 |
| 13：10～14：20 | 筆記・実技試験 |
| 14：30～16：40 | 救急車内分娩・症例検討 |
| 16：50～17：00 | クロージング |

## 使用テキスト（事前学習に必要です）

下記のテキストで事前勉強をしてください

・日本版救急生成ガイドライン2020に基づく新生児蘇生法テキ スト第4版
（監修：細野 茂春 発行：メジカルビュー）

・病院前救護のための産科救急トレーニング – 妊娠女性・院外分 娩に対する実践的な対処法 （監訳：新井 隆成 発行：中外医学社）

＊テキストと合わせて、8月上旬よりe-learningが開始されます

本コースは「旭川医科大学周産期支援及び若手育成ご支援窓口」
http://www.asahikawa-med.ac.jp/dept/mc/gyne/donation/index.html
を元に開催します